

おいしい飛驒の牛乳をPR 飛驒酪農、市役所で普及キャンペーン



6月1日の「牛乳の日」を前に、飛驒酪農農業協同組合が5月24日、市役所で土野市長や来庁者に牛乳普及キャンペーンを行いました。

訪れた組合員は7人。牛の着ぐるみやのぼり旗を持ち、牛乳の試飲のほか、飛驒高山高校と共同開発した「すくなかぼちゃアイス」や、全国豊かな海づくり大会に向けて開発した「紅茶アイス」の試作品などを市長に渡しました。

自慢のソーラーカーを披露 工業生、市役所で展示・デモ走行



高山工業高校の生徒が製作した「ソーラーカー」が5月24日から市役所で展示され、29日には市役所駐車場でデモ走行が行われました。

最先端の環境技術と省エネルギーへの理解を深めてもらおうと市と同校が初めて開催したもので、乗鞍スカイラインでの試験走行にも成功したソーラーカーです。デモ走行では力強い走りを披露し、詰め掛けた多くの見物者を魅了しました。

森の大切さ、再認識 悠久の森で植樹祭



国府町にある県立自然公園宇津江四十八滝付近の国有林「悠久の森」で5月30日、植樹祭が開催され、親子連れなど160人が参加しました。

全国豊かな海づくり大会の協賛行事として開催されたもので、参加者はミズナラやトチなどの苗木を500本植樹したほか、森林インストラクターの説明を受けながら滝巡りをし、自然に親しんだ一日を送りました。

もしもに備え、住民が一丸 一之宮町で土砂災害防災訓練



土砂災害の発生を想定した防災訓練が6月6日、一之宮町で行われ、地域住民や消防団員、市職員など130人が参加しました。

避難準備情報の伝達を受けた町内会長が、屋外子局拡声器を使って住民に避難を呼びかけるなど、訓練は本番さながら。一之宮公民館まで避難した後は、非常食の炊き出し訓練などを行い、いつ起こるか分からない災害への備えを確認しました。



もうすぐ見頃「ひだ清見のラベンダー」

初夏の風物詩、清見町のラベンダーがもうすぐ見頃を迎えます。会場近くのウッドフォーラム飛驒には、ラベンダーの関連商品なども取り揃えていますので、ぜひお立ち寄りください。

- 見頃 6月下旬～7月中旬 ※気温や天候により前後します。
- 場所 ひだ清見ラベンダー公園 (清見町三日町)

問合せ先 ひだ清見観光協会 ☎68-2338